

令和元年度 学校評価アンケート集計結果について

令和 2 年 3 月
仙台市立松森小学校

春寒の候 保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本校教育活動に対し、ご支援・ご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、昨年 12 月に実施した学校評価へのご協力ありがとうございました。すでに「学校だより特別号」（令和 2 年 2 月 18 日）にて、課題と今後の取組についてはお知らせしていたところですが、下記の通りアンケート全体の集計結果がまとまりましたので、ご報告いたします。質問項目 1，5，7～9，11～15 は児童，保護者，教職員の三者に共通の内容でアンケートを実施しました。グラフは回答の割合を表しています（グラフ内の数字は回答人数になっています）。

★回答数 保護者：224名，教職員：22名，児童：263名

A：よく当てはまる B：当てはまる C：あまり当てはまらない D：当てはまらない

* 無回答がある場合、それぞれの合計人数が合わない項目があります。また教職員は職種によって回答していない項目があります。

I 結果の概要

全体的な傾向として三者とも評価の高い項目（A＋Bで 80%以上）は、昨年同様、「楽しく学校生活を送る」「朝食をバランスよく食べる」「協力して活動する」「相手の気持ちを考えて行動する」「仲の良い友達がいる」「勉強が分かる」「進んで運動に取り組む」でした。その他、保護者、教職員ともに評価が高かった項目は「いじめ防止対策・対応」「情報の発信」「教育相談」「保護者・地域への傾聴」でした。

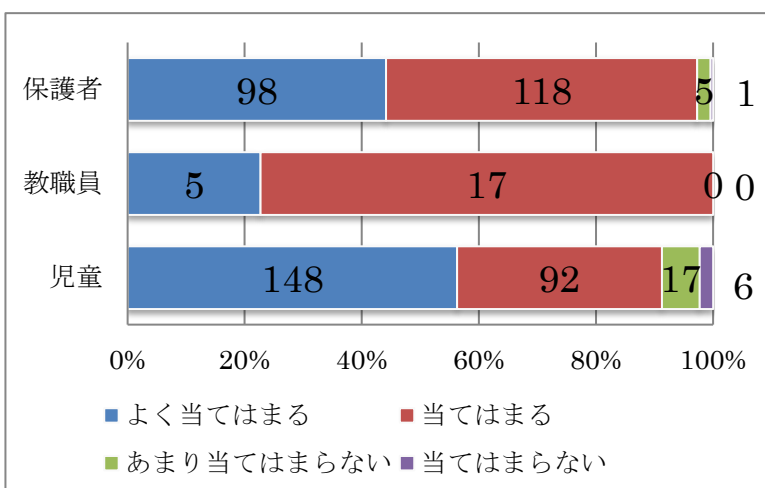
今後の課題としては、「メディアとの付き合い方」「読書」「学習意欲」の項目が挙げられます。

○ 学校生活全般

※数字は該当人数

1

【保護者】お子さんは自分らしく楽しく学校生活を送っていると思いますか。
【教職員】子供たちは楽しく学校生活を送っていると思うか。
【児童】学校は楽しいですか。



90%を超える子供たちが「学校は楽しい」と回答しました。保護者，教職員も同様に感じています。

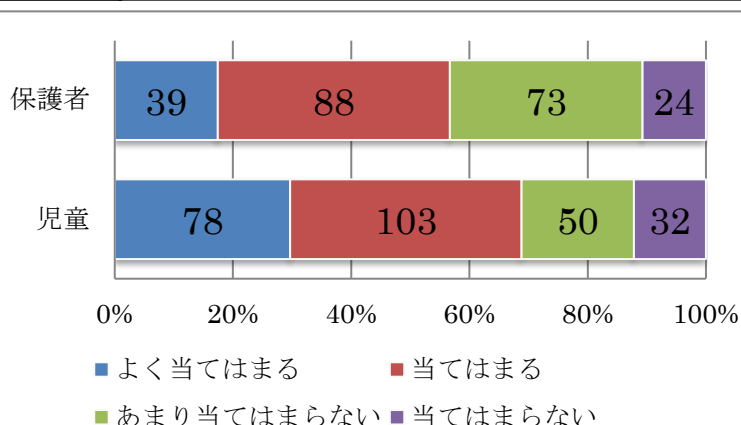
一方，1 割弱の児童が楽しくないと感じています。今後も子供たちに細やかに目配りしながら，全校の児童にとって学校生活が楽しいと感じられるように努めていきたいと思ひます。

○ 協働型学校評価重点目標

※数字は該当人数

2

【保護者】お子さんは テレビやゲームをする時間（2時間以内）を守っていましたか。
【児童】テレビやゲームをする時間（2時間以内）を守れましたか。



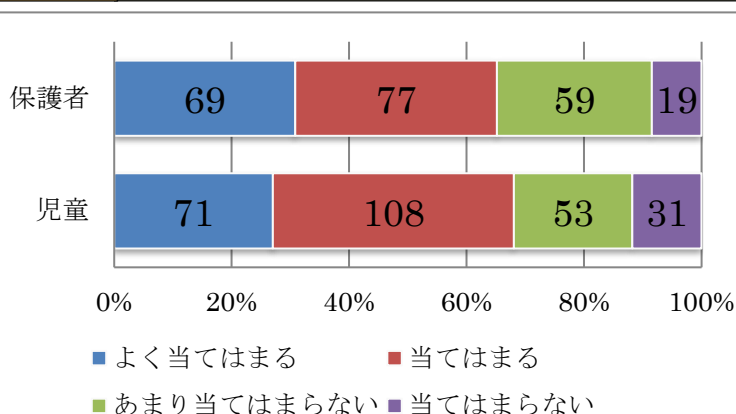
保護者の56%、児童の69%が「守れた」と回答し、昨年と比較すると微減傾向でした。

保護者アンケートの自由記述欄には、各家庭ではじめをつけてテレビやゲームと付き合うための工夫が紹介されましたが、まだ広がりには欠けるようです。

メディアとのかかわりは来年度も大きな課題と言えます。

3

【保護者】お子さんは「夜9時より後はノー画面タイム」を守っていましたか。
【児童】「夜9時より後はノー画面タイム」を守れましたか。

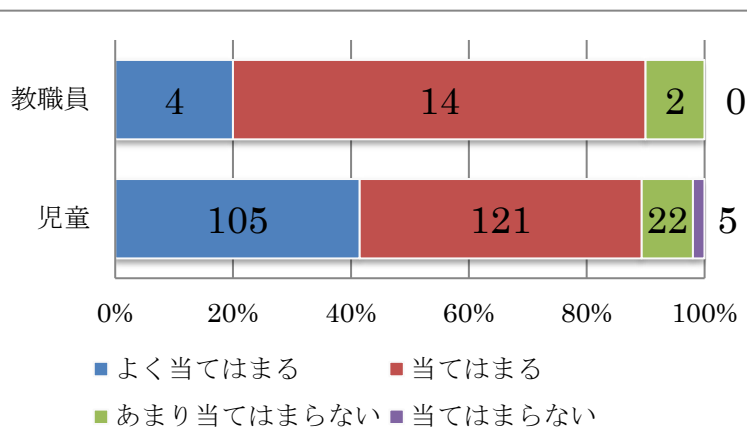


今年も児童会で行動目標「ノー画面タイム」を決め、全校児童に呼びかけました。目標を「守れた」との回答は保護者・児童とも7割に届きませんでした。ご家庭での声掛けもよろしくお願いいたします。

来年度も行動目標が自分事として意識できるように、児童会から児童に呼びかけていきたいと思ひます。

4

【教職員】子供たちはチャイムが鳴る前に自分の席に着いていたか。
【児童】学校では、チャイムが鳴る前に自分の席に着きましたか。



「節度ある生活」を送る力を育てるため、学校では「チャイム前の着席」を今年も各クラスで指導してきました。

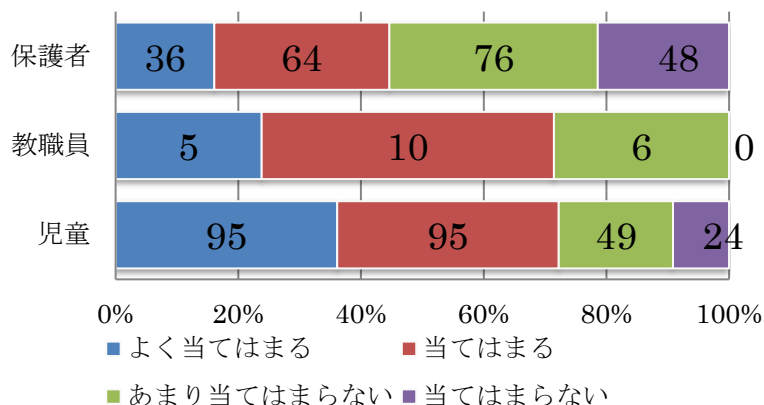
予鈴で遊びを止め、「学習モード」に切り替えられる児童が多くなりました。今後も指導を継続し、はじめある生活に結びつけていきます。

5

【保護者】お子さんは家で、進んで読書に取り組んでいると思いますか。

【教職員】子供たちは進んで読書活動に取り組んでいるか

【児童】家や学校で、進んで読書をしたり、学校の図書室から本を借りたりしましたか。



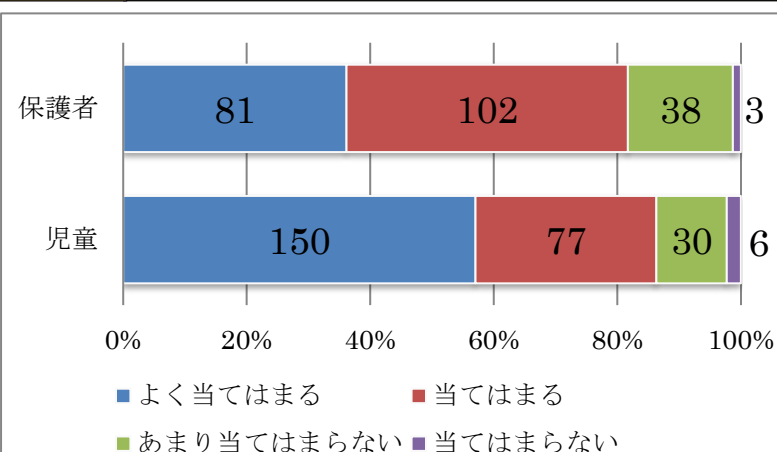
学校では読書に取り組む姿が見られますが、家に帰ってから本を手に入る児童はそれほど多くないようです。

学校ではこれからも読書に親しむ活動や環境整備に努めてまいります。読書に目を向けることでメディアとの接触時間を少しでも減らせればと思います。

6

【保護者】お子さんは、朝、ごはん（パン）と、おかずをバランスよく食べていましたか。

【児童】朝は、ごはん（パン）と、おかずもしっかり食べた。



多くの家庭でお子さんにバランスのよい朝食を取らせてから学校に送り出していただきました。ありがとうございます。

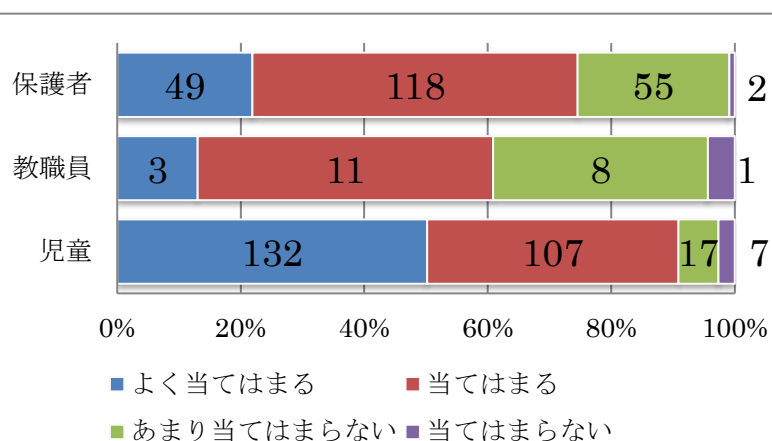
朝食をしっかり、バランスよくとることは、活力ある生活を送る基本です。今後もバランスのとれた朝食作りをお願いいたします。

7

【保護者】お子さんは、より多くの人に、進んで気持ちの良い挨拶をしていますか。

【教職員】子供たちはより多くの人に、進んで気持ちの良い挨拶をしているか。

【児童】より多くの人に、進んで気持ちの良い挨拶をしましたか。



「進んで気持ちの良い挨拶をしている」と回答した児童は90%を超えました。大人の目から見ると、まだ物足りなさを感じるころですが、子供たちなりに頑張っているようです。

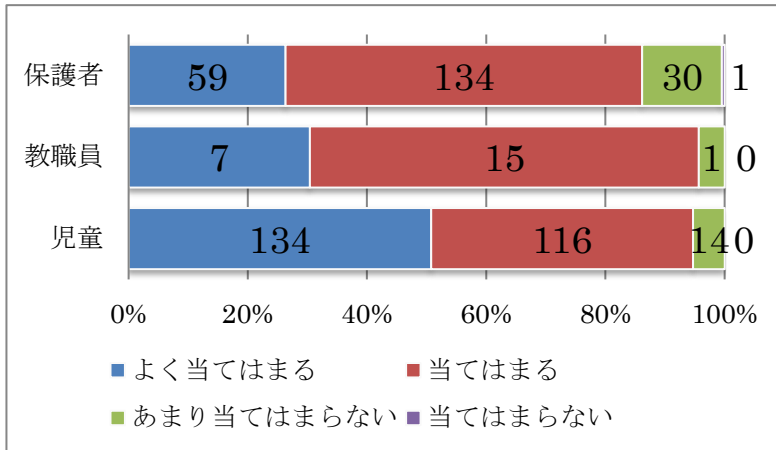
来年度も重点目標として明示し、気持ちの良い挨拶ができるよう、今後も指導を継続していきます。

○ 認め合う子

※数字は該当人数

8

【保護者】 お子さんは家の手伝いを家族と協力して取り組める子だと思いますか。
 【教職員】 子供たちは友達と協力して係活動や当番活動に取り組んでいるか。
 【児 童】 友達と協力して係や当番の仕事に取り組むことができましたか。



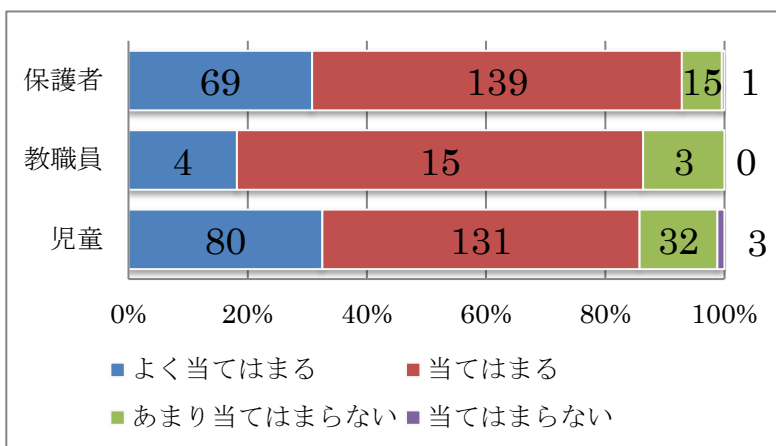
多くの子供たちが、学校では友達と、家庭では家族と協力して生活している姿がうかがえます。

学校では当番・係活動、キッズ（縦割り）活動、委員会活動等に取り組んでいます。また友達と協力して学習する機会もあります。

今後もこうした機会を通じて「みんなと協力して役に立ち続ける子」を育てていきます。

9

【保護者】 お子さんは相手の気持ちを考えて話したり行動したりしてみんなと仲良くできる子だと思いますか。
 【教職員】 子供たちは相手の気持ちを考えて話したり行動したりしているか。
 【児 童】 相手の気持ちを考えて、話したり行動したりしていますか。

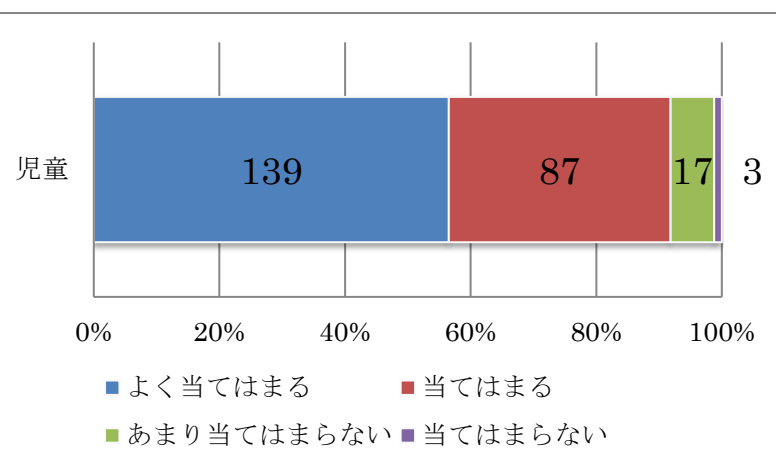


多くの子供たちが「相手の気持ちを考えて話したり行動したり」しています。松森っ子の良さの一つです。

今後も日常の教育活動や道徳教育を通じて心を豊かにし、相手の気持ちを考えられる子供たちを育てていきます。

10

【児 童】 あなたは仲の良い友達がいて、クラスは居心地がいいですか。



9 割を越える子供たちが仲の良い友だちがいて楽しく過ごしています。反面、1 割弱の子供が今のクラスを居心地がよいと感じていません。

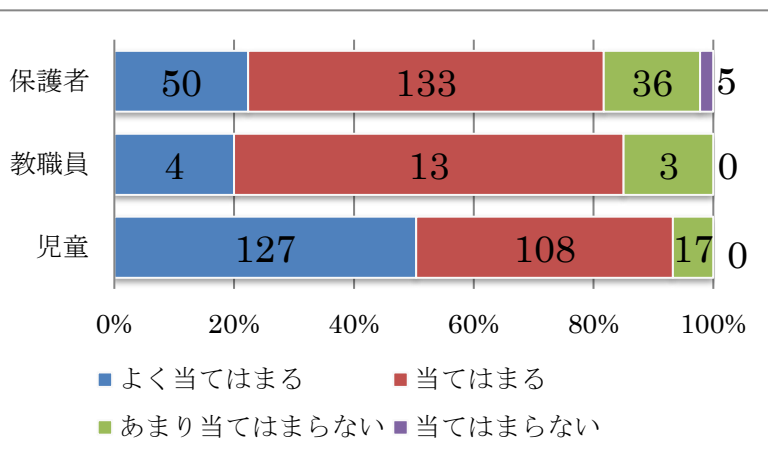
これからも子供たちの人間関係づくりを大切に、一人一人にとって居心地がよく、いじめのない温かな学級づくりに努めていきます。

○ 学び合う子

※数字は該当人数

11

【保護者】お子さんは授業の内容を理解し、学力の向上に努めていると思いますか。
 【教職員】授業を通して、基礎・基本の確実な定着を図り、学力向上の成果が上がっているか。
 【児童】勉強したことは、理解できていますか。(勉強は分かりますか)

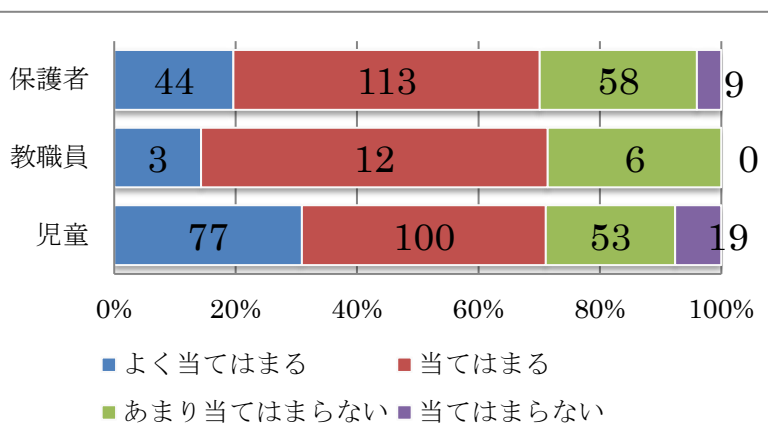


保護者、教職員、児童のいずれも80%以上が「理解できている」と回答しました。

今後も児童の学習理解が深まるよう、タブレットを活用した授業、表現する機会を取り入れた授業、児童同士の関わりを重視した学習など、日常の授業づくりを工夫し、分かる授業を目指していきます。

12

【保護者】お子さんは分からない内容をそのままにせず、解決しようと努力している。
 【教職員】子供たちは、分からないことがあると積極的に聞こうとしているか。
 【児童】分からないときは、先生に質問をして分かるようにしていますか。

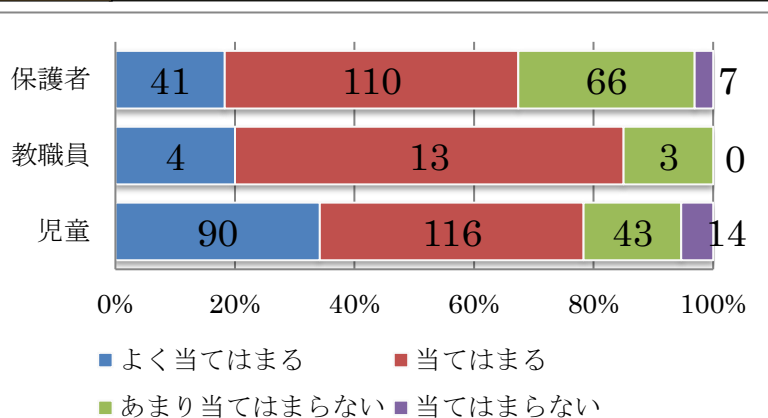


分からないことを先生に質問して分かろうとしている児童は、昨年より増加していますが、7割程度となっています。

今後も、「質問することは恥ずかしいくない」ことを常に児童に伝えていくとともに、学習の理解度の把握に努め、分からないことを積み残さないようにしていきます。

13

【保護者】お子さんは家で、進んで学習に取り組んでいますか。
 【教職員】家庭学習も含めて、意欲を持って学習に取り組める工夫ができているか。
 【児童】家や学校で、学習に自分から進んで取り組んでいますか。



保護者から見て、「(家で) 進んで学習に取り組んでいる」と回答したのは6割台に留まりました。

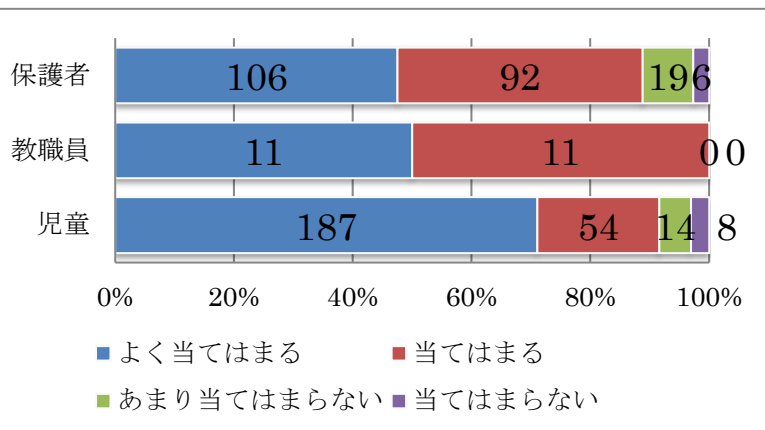
日常の授業づくりを工夫し、学習意欲を育むよう今後も努力してまいります。また、宿題等の出し方も工夫し、家庭学習の習慣付けを図り、意欲的に取り組めるようにしていきます。

○ 鍛え合う子

※数字は該当人数

14

【保護者】お子さんは進んで体を動かして運動や遊びに取り組んでいると思いますか。
【教職員】子供たちは進んで運動や遊びに取り組んでいるか。
【児童】体を動かして遊ぶことが好きですか。

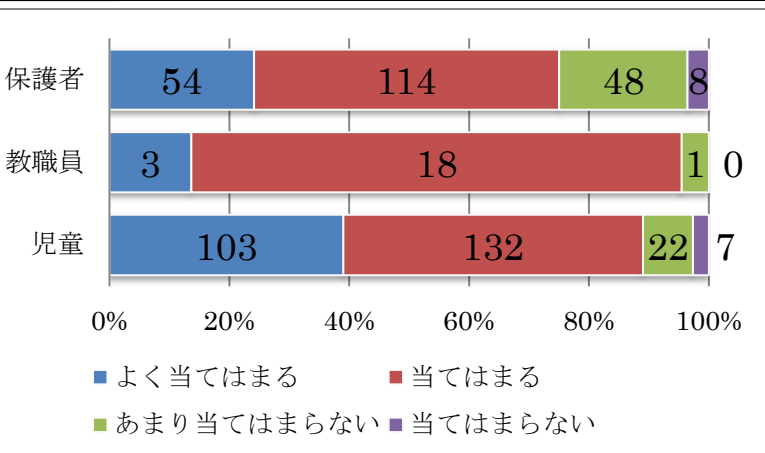


子供たちの多くは体を動かして遊ぶことが好きで（児童 92%）、毎日校庭で遊んでいます。冬休み明けからは校内の縄跳び大会に向けてクラス全員で練習に取り組む姿が見られました。

日常の運動遊びに加え、運動量を確保した体育学習を積み重ね、一層の体力向上を図っていきます。

15

【保護者】お子さんは自分が決めた目標に向かって粘り強く取り組み続けていると思いますか。
【教職員】子供たちは目標に向かって粘り強く取り組み続けているか。
【児童】あなたは自分が決めたことは最後までやりぬきますか。



子供たちの多くが学校の学習・生活場面で粘り強く取り組んでいます（児童 89%）。一方、最後までやり抜いていないと回答した児童が1割ほどいました。

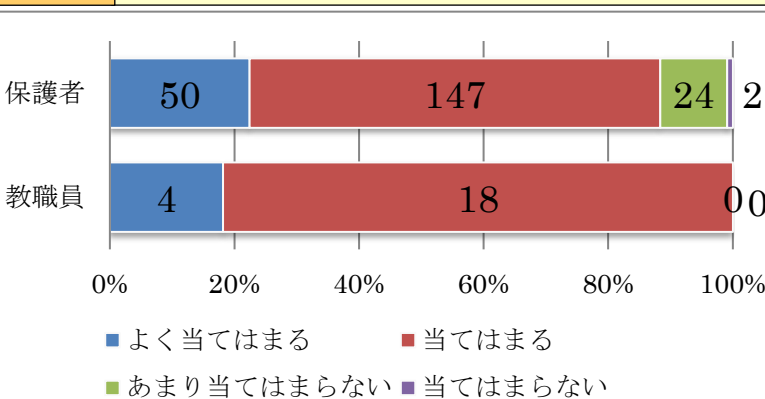
これからも子供たちの自己肯定感を高めつつ、教育活動全般を通じて粘り強く取り組める力を育てていきます。

○ 生徒指導

※数字は該当人数

16

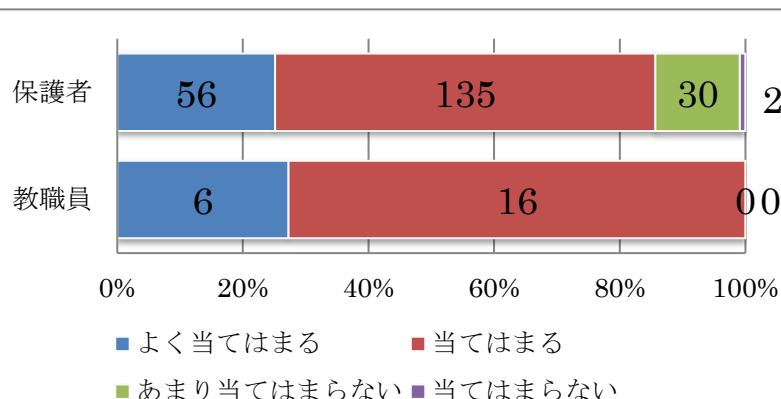
【保護者】学校はいじめ等の児童のトラブル未然防止に向けた取組を適切に行っていると思いますか。
【教職員】いじめ等の児童のトラブル未然防止に向けた取組を適切に行っているか。



日常の観察、市や学校独自の調査に加え、あいさつ運動、「絆ボール」の活用などを通じて、いじめ等の未然防止に努めてきました。まだ不十分とのご意見もいただいておりますので、今後もトラブル未然防止に向けてしっかりと取り組んでまいります。

17

【保護者】学校はいじめ等の児童のトラブルが起きた場合、適切に対応していると思いますか
 【教職員】いじめ等の児童のトラブルが起きた場合、適切に対応しているか



今年度も児童支援教諭を職員組織に位置付け、いじめ等のトラブルが発生した場合に、迅速・適切に対応できるようにしてきました。

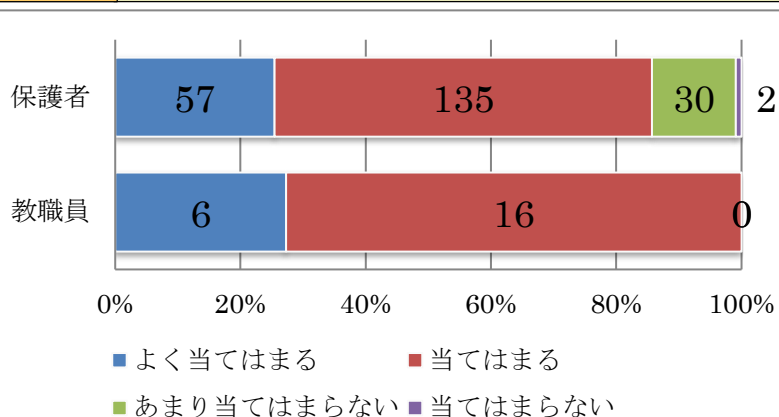
今後も組織的に対応するとともに、適切で丁寧な対応を心がけてまいります。

○ 家庭連携

※数字は該当人数

18

【保護者】あなたに必要な情報が、学校から提供されていますか。
 【教職員】保護者に必要な情報はきちんと提供できているか。

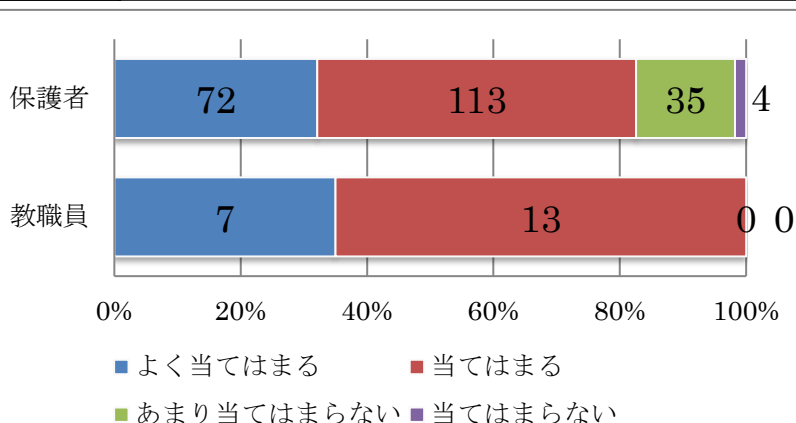


今年度もブログ、学校・学年・学級だより等を通じて松森小の取組や子供たちの活動の様子を随時発信してきました。

今後も本校の教育活動への理解を深めるとともに、学校、家庭、地域が同歩調で児童の教育に当たることができるように情報の発信に努めていきます。

19

【保護者】児童の願いや悩みに対して、家庭と学校が気軽に連絡を取り合い、相談できる状況であると思いますか。
 【教職員】家庭から連絡や相談があった場合、迅速に対応し、一緒に考えていく状況をつくるようにしているか。

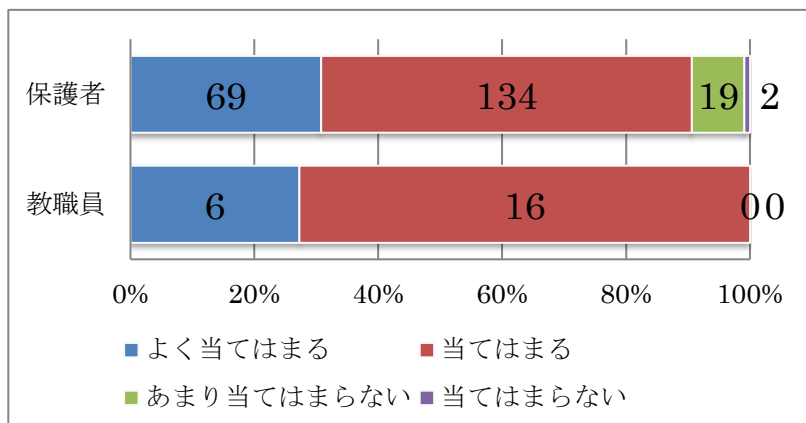


学校では、子供たちの悩みや課題、行動の変化等に適切に対応していくため、児童支援教諭、生徒指導担当教諭、養護教諭、スクールカウンセラーを含めた相談体制を作っています。

心配なことは躊躇せず、担任をはじめ教職員にご相談ください。

20

【保護者】学校は保護者や地域の方々の意見に耳を傾け、教育活動に取り組んでいると思いますか。
 【教職員】保護者や地域の方々の意見に耳を傾け、教育活動に取り組んでいるか。



今年度も高い評価をいただきましたが、昨年度より「取り組んでいない」との回答が増えています。

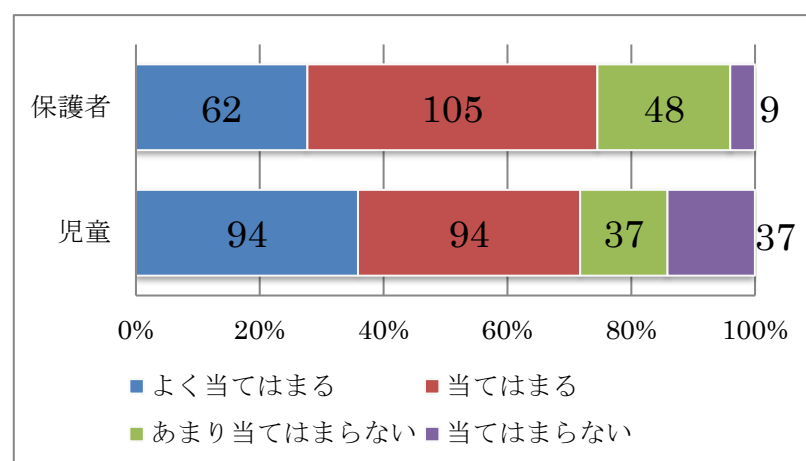
これからも保護者や地域の方々の意見に謙虚に耳を傾け、地域・保護者に愛される魅力ある学校を目指して教育活動に取り組んでまいります。

○ 家庭・地域

※数字は該当人数

21

【保護者】お子さんは地域の行事や活動に進んで参加していますか。
 【児童】あなたは地域の行事や活動に進んで参加していますか



地域の行事に参加している子供たちは昨年度と比べ、微減傾向にあります。習い事やスポーツ少年団等の行事と重なり、なかなか参加できずにいる子供たちもいるようです。

これからも積極的に地域行事に参加し、地域の教育力を生かしながら子供たちを育てていきましょう。

○ 協働型学校評価の重点目標達成に向けたご家庭での取組（抜粋）

【主な方策】

- ・テレビ、ゲームは1日1時間、週3日までと決めている。
- ・9時以降ノー画面は家族で取り組んでいる。
- ・ゲームは宿題が終わってからと決め、決められた時間（1時間）に止めるようにしている。
- ・ゲームは1日30分という約束をしっかりと守り、就寝時間（8時半～9時）の決まりも守って生活している。
- ・21時以降はテレビゲームをできないように設定している（任天堂スイッチ）。
- ・宿題後から夜ご飯までの約1時間をゲームの時間にしている。
- ・テレビ等は、宿題等が全て終わってから見せるように心がけている。

- ・テレビを付けず、もっぱらラジオ生活をしている。
- ・21時には就寝。ゲームは1回、15分。計4回。
- ・ゲームの機能（21時にアラームを鳴らし、以降使えないようにする）を活用している。
- ・なるべく外に連れ出したり、手伝いをさせている。
- ・ゲームは休日のみ1回30分。
- ・だらだらとTVをつけっぱなしにはしていない。
- ・テレビは平日1時間以内、親も見たい番組があっても子どもがいるときは、テレビをつけないことを心がけている。
- ・月、火は休み、水～金は8時40分まで。土日はトータルで2時間と決めている。
- ・テレビ・ゲーム等は2時間と決め、自分自身で予定を立てるようにしていた。
- ・毎日朝食をしっかり食べるよう声掛けし、何で食べないといけないのか、話している。
- ・朝食・夕食メニューを一緒に考え、買い物リストを作った。
- ・前日に次の日の朝に何を食べたいか聞いておく。
- ・朝食は毎日違うメニューにして変化を持たせることによって食欲増進を図っている。
- ・6時30分までには起床、全員で朝ご飯。夜8:30～9:00の間に布団に入り、読み聞かせの時間をとる。
- ・学校の日主食をご飯と決めている。
- ・温かいものを出して体が動くように気を付けている。
- ・ご飯、おかず、味噌汁のバランスを考えてきた。鉄分、カルシウムが取れるように意識している。
- ・親が率先してあいさつしている様子を見せ、あいさつの大切さを伝えている。

○ 学校行事について（参加してみての感想、ご意見・ご要望等）

【主な意見】

- ・普段見ることができない子どもの頑張っている様子、友達との関わりを見ることができるよい機会だった。学習発表会は完成度が高く、どの学年もとても立派で目頭が熱くなった。その他の行事でも準備をしてくださった先生方や委員の方には感謝の気持ちでいっぱい。
- ・全校田植え、稲刈り、学習発表会での全校合唱など、アットホームな松小ならではの（の行事）で、素晴らしい。
- ・地域の方、子供たちの距離が近く、周りの皆様に囲まれて成長しているんだなと毎回思う。
- ・地域との連携が図られていて、いつも明るく楽しい雰囲気があり、しっかりと準備されているなあと感じている。
- ・運動会や発表会は、児童が真剣に取り組んでいて、全学年とても見応えがある。全校田植え、稲刈りは上級生が下級生を助けていてとても頼もしいと感じる。
- ・学校行事を通して子供が楽しく学校生活を送れていることが分かって良かった。
- ・学校行事は「壁を乗り越える」経験を積める機会と捉えている。運動会や学習発表会などの指導に感謝しています。
- ・高学年になると、いろいろな役割を任せられ、責任を持って活動しているところがとても良いと感じた。
- ・子供たちの頑張りにいつも感動している。
- ・どの行事に参加しても子供たちの成長を感じてうれしい。

- ・今年の行事は、昨年までよりも働く人に対応した日程が行われているように感じた。授業参観のときに、他の PTA 行事をおこなうなど。何日も月に休めない人にとっては良いことだと感じた。
- ・学習発表会について。発表の学年ごとに（座席を）移動するなど、決めた方がよい。いつもよく見えない。
- ・学習発表会の当日、会場に行ってもどこが優先席なのかよく分からなかったもので、プログラムに場所を示してほしい。
- ・清掃奉仕作業に参加したが、校舎内の汚れがすごく、1年に1度の清掃奉仕の時にしか掃除していないのではないかなと思う場所もあった。子供たちによる大掃除の時間を設けるなどして、もう少しきれいな環境で生活してもらいたい。
- ・運動会の種目が始まる時、もう少し分かりやすくしてほしい。
- ・運動会は内容のマンネリ化を感じる。（特に、ソーランとすずめ踊り）。いつもと違うものを1つでも2つでもあると、毎年行く側にとっては見応えがすごい。
- ・徒競走のスタート位置のラインもインコースとアウトコースで差を付けて引くようにしていただくと、良いと思う。
- ・運動会の種目を増やしてほしいと個人的には思う。お昼もおにぎりにすれば休憩時間も長くとらずに、終了時間もそこまで遅くならないのかなと思う。現状だと、高学年の遠い子は13時近くになり、おなかをすかせている。
- ・運動会での縄跳び。見ていて回数が分かりづらく、声を出しての応援を控えている方も多く、盛り上がりには欠けたと思った。
- ・運動会と野活の日程が近く、それぞれの練習や準備、気持ちの持って行き方、体力面等が大変そうだった。
- ・春の遠足がなくなって残念です。
- ・中学年あたりで自転車講習などがあれば良いと思う。

○ 保護者の意見（自由記述より、主なもの）

- ・ランドセルが重そうなので、教科書を少し学校に置いていけるといいと思う。
- ・学年のお便りで「給食なし」と分かりやすく表記してほしい。下校時刻を見てもそれだけでは給食があるのかないのかわからないのでお願いしたい。
- ・保護者の間では「こんなことで学校に電話をしていいのか」「先生に相談しても良いか悩む」などの声が聞かれる。先生方の多忙を気に掛けつつも、（保護者の）悩みは多く、先生に相談したいけれども、敷居は高いと感じる。
- ・いじめ対策に関しては、小さなことも両者の話を聞いてくださり、ご苦労されていることと思います。お互いに謝った…これでOKではなく、こんなことをしたら相手がいやだった等相手の気持ちに気づけるようになればと思う。（家庭も）協力できることは行いたいと思う。
- ・お便りが分かりづらいことがあるので、初めての子どもが小学生になった親でも分かるように書いていただくと助かる。
- ・いじめについては、やはり心配。子供の話を聞ける親になりたいと心がけている。やはり親の対応が一番なのかなと思う。
- ・親一人に対する負担が地域全体で増しているように思う。子供会の役員+PTA 役員+スポ少の役員+町内会の役員。重ならないようにしてもやる人、やれる人が少なくなっている。地域全体

で子供を守っていくのであれば、家で引きこもっている高齢者たちに参加していただけるよう学校としてもっともっと動いていく必要がある。

- ・いじめ調査は無記名でできるものもあれば良いのではないか。投書箱のようなものの方が、本当に悩んでいる子や親の声が聞こえてくるのではないかと思う。

- ・重点目標は（親子とも）忘れがちなので、「松森っこカード」に重点目標の項目を加えてみたら意識が高まるのでは？学校の取り組みが毎年分らない。

- ・防犯巡視の情報交換会は必要か？電話番号の記載も気になる。

- ・学校で押さえているトラブル等が子供の口からしか聞けないので、子供が正しく伝えない場合、それが本当かどうか分からず困る。学校もトラブルが起きた場合、速やかに保護者に伝えてほしいし、その後、どうなったかも教えてほしい。

- ・夏休みが長すぎる。冬は6時間授業を減らして、その分夏休みを短くしてもよい。

- ・不審者情報のメールをなるべく送ってほしい。

- ・先生方が日々努めていること、思いなどがもっと保護者に伝わる機会があれば、と思う。家庭が抱えている不安や問題意識をお伝えする機会も、先生方から伺う機会も少なく、意識が共有できないまま、学校と保護者が不信に感じ合う状態が子供にも良いと思えない。対話の機会をもつ努力が引き続き必要だと思います。